

2024年9月10日

板橋区議会議員 田中 やすのり 様

陳情者 板橋区中台〇〇〇

(住所、名前省略)

都立北豊島工科高校及び大山高校の夜間定時制廃止見直しを求める意見書の提出を求める陳情

【陳情項目】

- 1、 東京都教育委員会に対し、都立北豊島工科高校及び大山高校の夜間定時制廃止方針の見直しを求める意見書を区議会として提出してください。
- 2、 都立北豊島工科高校及び大山高校を含む夜間定時制廃止方針について、都民説明会の開催を求めていただきたい。
- 3、 都立高校のあり方について、現場や関係者の声を反映させるため、都民検討会を設置するよう求めていただきたい。

【陳情の趣旨】

東京都教育委員会が本年8月22日に公表した『都立高校におけるチャレンジサポートプラン』(案)で、夜間定時制について、小山台高校に加え新たに5校を廃止する方針が明らかになり、都立高校の充実を願う私たちは大変衝撃を受けました。区内にある定時制でも北豊島工科高校及び大山高校が対象となっています。

夜間定時制は、働きながら学ぶことができることだけでなく、様々な生徒を受け入れ、専任の教員による丁寧な関りで多くの卒業生を輩出してきました。しかしながら、プランでは、夜間定時制の役割やその充実などについては全く触れられておらず、チャレンジスクールの充実の方向性しか示されていません。夜間定時制の生徒が極端に少なくなっていることを理由にしていますが、不登校の経験がある生徒を対象とするチャレンジスクールと働きながら通学することを推奨する夜間定時制とは、役割が異なります。また、夜間定時制でも不登校だった生徒の選択しにもなっており、生徒数の減少を理由に廃止することは、東京都教育委員会も掲げる多様な学びの場を奪うことになりかねません。

北豊島工科高校定時制は機械科のみの課程ですが、廃止されれば、近隣では中野工科高校しかありませ

ん。工業課程の北豊島工科高校は、これまで区内産業の担い手を育てる上でも重要な役割を果たしてきました。定時制の廃止は、板橋区の地域経済にとっても大きな問題です。大山高校は普通科ですが、同じく普通科の板橋有徳高校は単位制であり、学年制の課程とは異なります。

また、東京都教育委員会が実施するアンケート調査においても、都立高校を選択する理由として自宅から近いことが上位にあり、特に夜間定時制では職場と自宅に近い学校を選択できることも継続する上で重要と考えます。

問題なのは、本プラン策定にあたり、夜間定時制についてどのような議論が行われたのかが全く見えな
いことです。9月20日までパブリックコメントが実施されていますが、本来、策定過程において、現場
や関係者、実際に通う生徒の声を聞くべきではないでしょうか。これから進路として選択する可能性の
ある区内の子どもたちのためにも、十分な選択肢を保障し、いずれの選択においても、充実した教育が受
けられるようにすることこそ、取り組んでいただきたいと願っています。ぜひ、区議会として、東京都教
育委員会に声を上げていただけますよう、陳情いたします。

以上